

# 稲門建築会九州支部主催



建物外周部に大きくテラスを張り出した半屋外空間

日向市庁舎 (2019)

## 内藤 廣 氏 講演会

現代の建築界を代表する建築家であり、九州にも縁が深い内藤廣氏の講演会を開催します。

内藤廣氏は、JR線高架化と新たな駅舎の建設事業を核として地域全体を一体でデザインした日向市駅（第50回BCS賞ほか／2008）のほか、5つのたまりと市民テラスを設けた日向市庁舎（第61回BCS賞／2019）など、1998年から長年にわたり宮崎のまちづくりに携わられてきました。これまで多数の建築作品を手掛け、日本建築学会作品賞・吉田五十八賞・村野藤吾賞・毎日芸術賞・芸術選奨文部科学大臣賞など数多くの受賞を受けています。

2001年には東京大学助教授に就任し、同教授・副学長として、早稲田建築出身でありながら日本の最高学府ともいわれる東京大学の社会基盤学科（旧・土木工学科）において建築のみならず土木や都市計画・景観の分野へ活動の幅を広げた景観教育に注力し、広範な領域を取り込むデザインを提唱。全国の様々な委員会に参加して市町村のまちづくり策定支援に取り組むほか、グッドデザイン賞審査委員長など様々な公的活動を通じて発信したメッセージが社会へ与えた影響は大きく、2018年度には第22回稲門建築会特別功労賞（業績）を受賞されています。



内藤廣（苗 S49・院 S51）

1950年生まれ。1976年早稲田大学大学院修士課程修了後、フェルナンド・イゲラス建築設計事務所（スペイン・マドリッド）、菊竹清訓建築設計事務所を経て、1981年に内藤廣建築設計事務所を設立。2001～11年東京大学大学院工学系研究科社会基盤学専攻にて教授、同大学にて副学長を歴任。2011年～同大学名誉教授。2007～09年度には、グッドデザイン賞審査委員長を務める。

■近著：『検証 平成建築史』（日経BP社）、『クロノデザイン』（共著／彰国社）、『内藤廣設計図面集』（オーム社）、『空間のちから』（王国社）、『建築の難問』（みすず書房）など。  
■受賞：第61回BCS賞（福井県年縞博物館、とらや赤坂店、日向市庁舎）、第70回芸術選奨文部科学大臣賞（高田松原津波復興祈念公園 国立追悼・祈念施設）など。

2022年7月23日（土）

18:30～20:30 前夜祭

日向ベルフォートホテル 9階エクセルホール

24日（日）

10:00～11:30 見学会（定員40名）

JR日向市駅・日向市庁舎（JR日向市駅集合）

14:30～16:00 講演会（定員100名）

日向市役所 1階市民ホール（14:00～受付）

申込先

<https://forms.gle/XengUTQQdskY4X12A>



※ホームページより申込ください  
※定員に達し次第、×切とします

主催 | 稲門建築会九州支部

共催 | 宮崎稲門会 日向稲門会

問合せ先 | 稲門建築会九州支部・遠藤達也（E-MAIL: tatsu@smcon.co.jp）